

参加費
無料

専門家から見た研究データの取扱い ～不正なデータ処理にならないために～

何気なく、あるいは自己流でデータ処理を行い、
あとで適切な処理ではなかったと気づく例は少なくないと思われます。
本セミナーでは、生物画像と統計解析について、過去の不正例や不適切なデータ処理例を
紹介するとともに、適切なデータ処理について解説します。

令和4年10月25日(火) 13:30～16:30 [開場13:00～]

場 所

梅田サウスホール
【アクセス】JR大阪駅 徒歩3分

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目13番1号
大阪梅田ツインタワーズ・サウス11F

Webによる同時配信を行います

対 象 者

- ・ 生物統計解析または画像処理を行う研究データを扱う研究者
- ・ 適切な生物統計解析または画像処理に関する教育研修等を行う方(教員、事務局)
- ・ 研究公正活動に関心のある方(大学院生・学生の方も可)

定 員

200名
(会場は最大50名、web150名)

参 加 費

無料 [※通信費自己負担]

プログラム

講 演

- ❶ 不正を疑われない画像処理手法
および画像不正検出の解説
湖城 恵 (エルピクセル株式会社 共同創業者)
- ❷ 適切な統計解析
～統計解析の落とし穴にはまらないためには～
新谷 歩 (大阪公立大学 教授)

総 合 討 論

参加ご希望の方は、以下のリンクよりお申し込みください。

お申し込みフォーム

www.amed.go.jp/news/event/20221025_seminar.html

